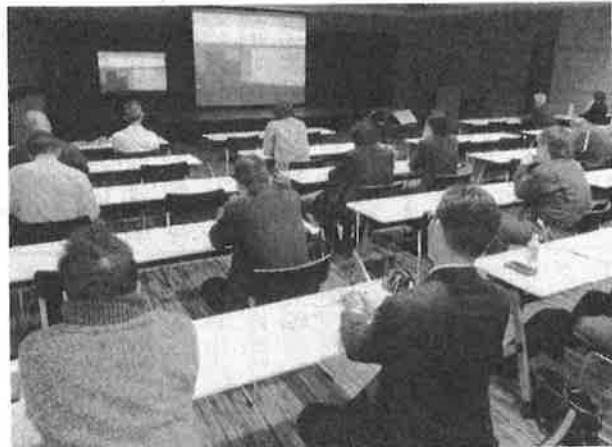


TVシステムで
特車許可講習会

兵ト協

兵庫県トラック協会
(福永征秀会長)は12月10日、県トラック総合会館でTV会議システムを利用した特殊車両通行許可講習会を開いた。大型車両に関する最近の法令や通達の改正点を説明するとともに、今後の見直しについても触れた。約30人が出席した。

全国をTVシステムで結んで実施したもので、講師は全ト協輸送事業部課長の廣瀬貴司氏。廣瀬氏は27年以降の規制緩和と規制強化



兵ト協の特殊車両通行許可講習会

について説明したあと、高速道路会社6社の大口・多頻度割引停止措置見直しにも触れた。

特車通行許可の今後の見直しについては、電子データを活用した自動審査システムの強化、審査内容の簡素化などが進められていると説明、国が指定する重要物流道路では国際海上コンテナトレーラーの特車許可が必要になると解説した。